

令和6年度「JR桃谷駅周辺地域自転車利用適正化協働パートナー事業」
公募型プロポーザルの選定結果について

1 案件名称

令和6年度JR桃谷駅周辺地域自転車利用適正化協働パートナー事業

2 契約期間 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

3 選定した委託予定事業者

特定非営利活動法人 IKUNO・多文化ふらっと

4 公募経過

説明会参加申込書の提出期間 令和5年12月25日(月)～令和6年1月9日(火)

説明会の開催 令和6年1月15日(月)

企画提案書の提出期限 令和6年2月2日(金)

選定会議(プレゼンテーション) 令和6年2月22日(木)

5 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿(敬称略)

委員氏名	役職等
田中 晃代	近畿大学 総合社会学部 総合社会学科 環境・まちづくり系専攻 教授
山口 直範	大阪国際大学 人間科学部 人間健康科学科 教授
藪田 雪子	認定NPO法人 大阪NPOセンター 事務局次長

(2) 審査基準

評価項目及び評価事項	配点
自転車利用適正化事業による地域資源の活用と循環の基本方針	40点
将来的に自立した事業の継続が見込まれるか	10点
適切な人材確保及び人材育成が行われることが見込まれる提案となっているか	10点
地域コミュニティの活性化を目指した提案となっているか	10点
多様な協働による取組を促進する提案となっているか	10点
上記基本方針に基づく、違法駐輪対策及び自転車盗防止、自転車利用マナーの向上に向けた啓発業務の実施方法	40点
効果・効率的な違法駐輪対策の実施が見込まれる提案となっているか	10点

	効果・効率的な自転車盗防止啓発の実施が見込まれる提案となっているか	10点
	効果・効率的な自転車利用マナー啓発の実施が見込まれる提案となっているか	10点
	違法駐輪対策、自転車盗防止啓発及び自転車利用マナー啓発について、行政にはない民間独自の視点で提案されているか	10点
同種・類似事業の取組み実績		10点
	本件の推進に資する同種・類似の取組み実績を有するか	10点
経費見積もり		10点
	事業実施内容と費用積算の根拠が適切になっているか	5点
	財務諸表から費用計算に基づく事業を安定的に運営することが見込まれる	5点

(3) 審査を行った事業者

特定非営利活動法人 IKUNO・多文化ふらっと 全1事業者

(4) 審査結果

	(事業者A) 特定非営利活動法人 IKUNO・多文化ふらっと
委員平均点	67.0
判定	合格

(5) 選定委員からの意見

【選定理由】

地域との関係を構築できている提案内容となっていた。また、事業の継続性にも目を向けることができおり、従事者の高齢化に対し、団体の特性を活かした次世代への働きかけなど、世代交代による将来性も期待できる。

【附帯意見】

- ・長年培ってきた経験を活かし、自転車利用者のみへの啓発だけにとどまらず、周辺環境を活用するなど地域コミュニティと連携した新しい視点の啓発活動の模索に期待したい。
- ・地域の企業の手助けを活用するなど、事業の自立性、継続性を見据えた運営に取り組んでもらいたい。